

# HACCPフォローアップセミナー(オンライン) ～HACCP制度化完全施行直前対策講座!!～

開催日: 令和3年5月13日(木) 13:30～17:00 ※Zoom使用

こんな人に  
おすすめ

## HACCP導入・取組(構築中・運用中)の食関連事業者向け

受付開始日: 令和3年4月6日(火) 午前9時

受講料: 10,000円 但し令和2年度札幌市産業振興センター HACCP 有料セミナー受講者は5,000円です。  
該当される方は、下記迄ご連絡ください。

申込方法: 札幌市産業振興センターのホームページからお申込みください。(https://seminar.sapporosansin.jp)

入金方法: 申込受理後に「入金に関するご案内」をメール等にてお知らせしますので、期日までに指定口座へお振込み下さい。  
振込手数料はご負担願います。(振込期日: 4月30日(金))

定員: 36名 先着順(※1企業から3名まで、但し定員に空きが生じる場合はこの限りではありません。)

主催: 一般財団法人さっぽろ産業振興財団(札幌市産業振興センター指定管理者)

後援: 札幌市

受講対象: 札幌市内及び近郊に事業所のある中小企業に勤務、あるいは、札幌市内に居住する中小企業者(経営者、従業員)等

研修のねらい

HACCP制度化の完全施行(令和3年6月1日)が目前に迫っている中、HACCP導入・取組中の企業様向けに、導入にあたり“悩んだこと”“困ったこと”“専門家に確認したいこと”などへの具体的なフォローアップと“実際の認証監査の際の指摘事例の紹介”をいたします。  
事前に受講者にHACCPの導入にあたってのアンケート(裏面参照)へご回答いただき、フォローアップする内容となります。

アンケート提出: お申込みされた方には、随時アンケート依頼(裏面参照)を送付させていただきますので、フォロー等を要する課題等のご提出をお願いいたします。

\*頂いたアンケートデータは当セミナー以外では使用いたしません。また質問者様の会社名等情報は特定されないように配慮いたします。

	開催日	時間	講義内容	講師
カリキュラム	5/13 (木)	13:30 17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>受講者アンケートにて提示された課題等に対するフォローアップ</li> <li>実際の認証監査の際の指摘事例の紹介</li> <li>質疑応答など</li> </ul>	コープさっぽろ 品質管理室 グループ長  <b>定岡 那奈江 氏</b>

講師紹介

定岡 那奈江 氏

IRCA 登録 FSMS 審査員補、HACCP リードインストラクター

略歴 直営の生鮮加工工場にて検査担当として微生物検査や衛生管理を推進、またISO22000の構築リーダーとして認証取得に携わる。現在は品質管理室グループ長としてセミナー講師、コンサルティング、北海道HACCP評価・JFS-A/B規格監査などの業務に従事。



■お申込・お問い合わせ

詳しくはお電話でお気軽にどうぞ 平日9:00～17:00

**一般財団法人さっぽろ産業振興財団**

(札幌市産業振興センター 指定管理者)

〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

TEL.011-820-3122 FAX.011-820-3220

ホームページからのお申し込みが便利です。



札幌市産業振興センター

検索

中小企業経営セミナー

検索

## フォローアップセミナーアンケート

講習受講後、HACCPの導入にあたり、以下の項目について、悩んだことや迷ったこと、改めて講師に質問したいことを記載してください。皆さんのアンケート結果をもとに講師がフォローアップします。

また、具体的に記載していただくことで具体的なフォローアップができます。その際、質問者様の会社名等情報が特定されないように配慮いたします。

### 質問1 HACCP チーム編成 (手順1)

例えば、選定方法、適格者(役職)の判断、リーダー選出、活動内容・方法など

### 質問2 製品説明書の作成 (手順2・3)

例えば、記載項目、基準の決め方、作成方法など

### 質問3 フローダイアグラムの作成 (手順4)

〇〇という工程があるがまとめるべきか、分けるべきか、どのようなツールを使用すべきかなど

### 質問4 現場確認(フローダイアグラム・動線図等) (手順5)

実際にどう確認したら良いか、どのように確認した証拠を残すべきか、いつ・誰がやるべきかなど

### 質問5 ハザード分析の実施およびCCPの決定 (手順6・7 原則1・2)

このようなハザードがあるがどう判断したら良いか、これは管理手段となるかなど

### 質問6 CL(管理基準・許容限界)の設定 (手順8 原則3)

このようにCLを決めたが良いか、CLの妥当性をどのように行ったらよいかなど

### 質問7 モニタリング方法の設定 (手順9 原則4)

モニタリング頻度の決め方、測定機器の選定など

### 質問8 改善措置の設定 (手順10 原則5)

製品対応をどこまで、廃棄・再加工・転用などどうしたら良いかなど

### 質問9 検証方法の設定 (手順11 原則6)

校正の頻度、どこまで検証活動を行うかなど

### 質問10 記録の保持 (手順12 原則7)

記載項目など記録の作り方など

### 質問11 その他上記以外であればこちらに